

令和7年第2回境港警察署協議会開催状況

開催日時	令和7年6月26日(木)午後2時30分から午後4時まで	
開催場所	境港警察署	
出席者	委員 (定数6人)	伊佐治会長、持田副会長、松本委員、土川委員、三瀬委員、 奥森委員 以上6人
	警察	谷本署長、金氏管理官、永田地域課長、小椋生活安全刑事課長、 穂山交通課長、南家警備課長、森林会計課長、駐在所勤務員2 人、警務課員2人 以上11人
議 事 概 要		
<p>1 委嘱状交付 警察署長から、委員に対し委嘱状が交付された。</p> <p>2 挨拶 会長及び警察署長から、挨拶があった。</p> <p>3 自己紹介 出席者から自己紹介があった。</p> <p>4 監察の取組状況 警察署長から、監察の取組状況について報告があった。</p> <p>5 治安概要等説明</p> <p>(1) 生活安全刑事課関係 生活安全刑事課長から、刑法犯認知件数の推移、特殊詐欺認知状況等について説明があった。委員からの主な意見、質疑等とそれに対する警察の回答は次のとおりであった。 委員：令和3年と令和4年の刑法犯認知件数を比較すると、倍近くに増加しているが、なぜか。 警察：コロナ禍の影響ではないかと考える。一時的に増加しているものの、長期的に見れば減少傾向にある。 委員：特殊詐欺の手口が多岐にわたっているが、被害を抑止するための方策にはどのようなものがあるか。 警察：地域警察官による巡回連絡、金融機関、コンビニエンスストアへの立寄り及び公民館、集会所における高齢者を対象とした防犯講習を行っている。また、本年は、被害が増えている若年層に対しても、情報発信活動を行っている。</p> <p>(2) 交通課関係 交通課長から、交通事故の発生件数とその特徴等について説明があった。委員からの主な意見、質疑等とそれに対する警察の回答は次のとおりであった。 委員：管内に歩車分離式信号交差点があるが、歩行者の信号無視や車の見切り発進等の信号無視が目につく。</p>		

警察：交通指導取締り等を強化する。

委員：信号機設置のない横断歩道での歩行者妨害違反が目につく。自動車運転手のマナー意識が足りないのでは。

警察：交通指導取締りを強化しているが、運転手に対する広報活動についても積極的に行っていきたいと考えている。

委員：スマートフォンを見ながら自転車で走行している方が目立つ。自転車での違反に対して、取締りを行っているのか。

警察：まずは指導、警告を行った上で取締りをしている。

委員：地域警察の方には、いつも見守り活動をしてもらい、感謝している。中浜小学校校区の見守り隊は100名くらいいるので、子どもだけでなく見守り隊を対象とした交通安全指導を行ってみてはどうか。

警察：実施について検討する。

6 施策紹介

地域課長から、職域拡大施策として試行中の『女性警察官による通い駐在所勤務』についての説明の後、当該駐在所員から、実際の勤務状況について説明があった。

7 連絡事項

次回協議会は、令和7年9月頃に開催する予定である。